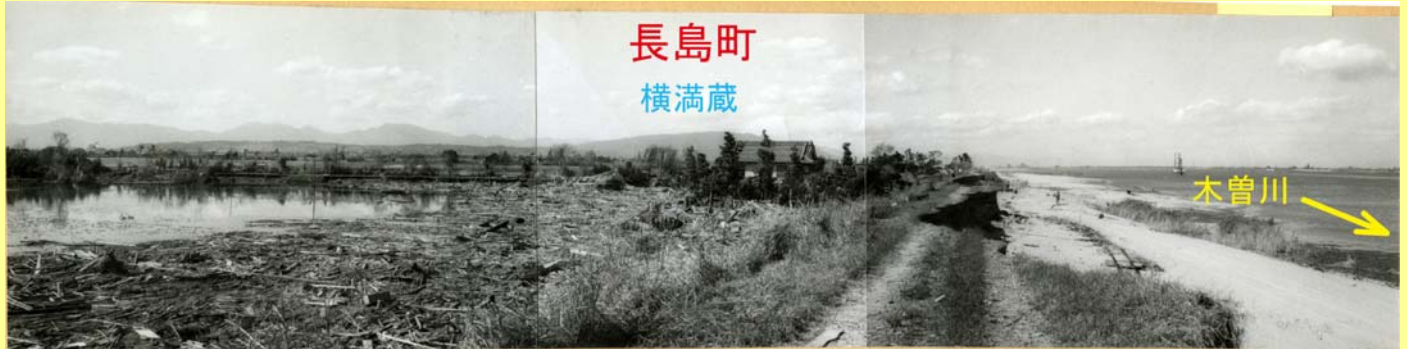


伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 長島町横満蔵の木曽川右岸と堤内地流木の様子

エリア： 三重県

撮影箇所： 長島町

撮影日： 1959年

撮影者： 旧建設省

資料提供者： 木曽川下流河川事務所

状況： ー

現地状況、コメント等

伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのものとされている。

長島町横満蔵(木曽川右岸 2.8k 附近)とされている。

踏査時の調査表には以下のように整理されている

<10月13日 災害状況調査表>

●堤防の様子／嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤部はどうか：健在、法線方向：北北西、道路を兼用しているか：兼用、土質：砂、水防状況：不可能

●溢流しているか：しなかった、その時刻：21時頃が一番激しかった、

●波の来た方向：南南東～南東、しぶきがこしたか：あった、その高さ：天端まで

●木の傾いている方向：北、何度位(地面に対し)：60°～80°、樹種：マツ

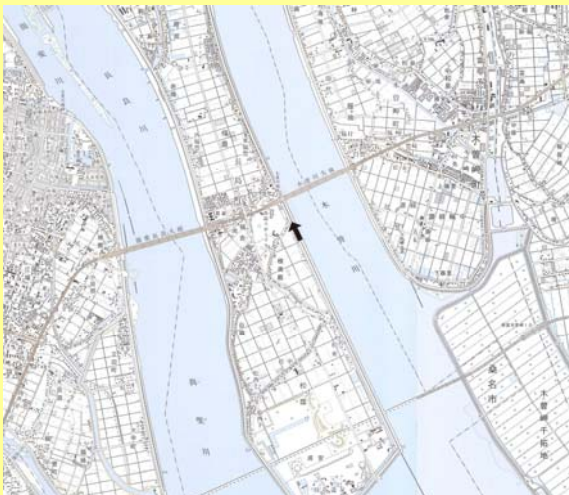
●電柱が傾いている方向：北北東、何度位：80°、電線がついているか：ついている

●草がねていたか／その方向：北、場所：表法下、大きさ：0.5～1.0m

●堤内地の家の壊れ方／壁、屋根、柱：流失全壊、一部健在する家もある

・堤内地松蔭方面から先に水が来た、表法面は波浪によるもの

撮影位置



※国土地理院発行地形図を使用